# 一 災害に備えて 一

新年度を迎え、生活環境が変化した方も多くいらっしゃると思います。 いざという時に慌てないためにも、災害時の避難先について検討しておきましょう。

Vol.26

#### 分散避難の検討(感染症対策)

「避難」とは、「難」を「避」けることであり、新型コロナウイルス感染症に感染するリスクを少 しでも減らすため、避難所以外への避難を検討しておきましょう。

#### ★避難場所の選択例

#### 受金な親戚宅、友人宅等への避難

#### ☑ 洪水ハザードマップを確認したうえでの垂直避難(在宅避難)

※浸水によりご自宅が孤立してしまう場合があるため、1週間程度の食料の備蓄を心がけ てください。

#### 🗹 安全な場所での車両避難(車中泊)

※車両避難をする場合には、エコノミークラス症候群を予防するため、できる限り着圧ソッ クスや弾性ストッキングなどを準備してください。

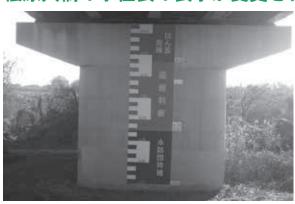
#### ☑ 安全なホテル、宿泊施設等への避難

※町内には宿泊施設がないため、町外への移動になります。早めの行動をお願いします。

### ☑ 指定避難所への避難

※指定避難所では、感染症対策として、1人あたり4㎡のスペース及び1mの通路を確保 することとしています。また、道路が冠水する場合もありますので早めの避難をお願い します。

## 松原大橋の水位表の表示が変更されました



▲松原大橋の橋脚

思川の避難判断水位の見直しに伴い、松原大橋の右岸、 左岸に看板を設置していましたが、橋脚の表示が変更さ れましたのでお知らせします。

- 避難判断水位が7.7mから5.7mに変更されて
- 避難判断水位は、避難準備や高齢者等避難開始 の目安となる水位です。

# 防災行政無線テレホンサービス(自動音声応答装置) 0180 (99) 2121

上記の番号にお電話いただくと、防災行政無線の放送内容を音声メッセージで確認できます。